

復習シート 第六学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



組	番号	名前

【「書くこと」を問う問題】

1

Aの文は読む人に分かりにくいと思い、読点「、」を入れてBの文に直しました。
 Bの文の内容を表しているのは、①と②のどちらですか。

数字で答えましょう。

レベル8

1

A 大島さんは犬とちようちようを追いかけた。
 B 大島さんは、犬とちようちようを追いかけた。

① 追いかけているのは、大島さん
 ② 追いかけているのは、大島さんと犬

2

A 石川さんはサッカーをしながら歌っている新井さんを見た。
 B 石川さんは、サッカーをしながら歌っている新井さんを見た。

① サッカーをしているのは、石川さん
 ② サッカーをしているのは、新井さん

3

A 先生は急いで走っている松本さんを呼び止めた。
 B 先生は急いで、走っている松本さんを呼び止めた。

① 急いでいるのは、先生
 ② 急いでいるのは、松本さん

埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

復習シート 第六学年 国語



組	番号	名前

【「読むこと」を問う問題】

1 次の文章を読んで問いに答えなさい。

鼻にとくちようがある動物というと、みなさんはどのような動物を思いうかべますか。きつとゾウを思いうかべる人が多いことでしょう。ゾウといえば、長い鼻がとくちようの一つです。では、ゾウの鼻はどうして長いのでしょうか。

大昔のゾウの体は、今のゾウの体よりもずっと小さかったといわれています。鼻も今より短かったのですが、長い年月の間に体がだんだんと大型化し、口が地面からはなれていったようです。それとともに、鼻と上くちびるがいつしよに長くのびていったことで、頭を下げなくても草や水を口に運ぶことができるようになったと考えられています。

ゾウは、長い鼻^①を使っているいろいろなことができます。例えば、食べ物をつかんで口に運んだり、水をすいあげて飲んだりすることができます。また、すいあげた水をシャワーのようにして浴びたり、鼻をからませ合せてあいさつをしたりすることもできます。このように、ゾウの長い鼻は、生活する上でさまざまなことに役立つているのです。

ゾウの鼻は、ほかの動物たちと同じように、においを感じ取ることもできます。長いからといって、においを感じ取ることができないわけではないのです。むしろ、においを感じ取ることにについては、ひじょうにすぐれており、二、三キロメートル先のおいをかぎ分けるともいわれています。

すぐれた鼻を使うことで、水場や食べ物をさがすこともできます。また、においのちがいで仲間を見つけることもできます。

ゾウのほかにも、においを感じ取ることについてすぐれた動物はたくさんいます。

～（内容が続く）～

平成二十六年 全国学力・学習状況調査国語B 大問2
 ※本文は全国学調のものです。問題は埼玉県独自のものです。

①

次のア～エの中からあてはまらないものを一つ選びなさい。

レベル9

- ア すいあげた水をシャワーのようにしてあびること
- イ 体が大型化することで、口が地面からはなれること
- ウ 鼻をからませ合ってあいさつすること
- エ 食べ物をつかんで口にはこぶこと

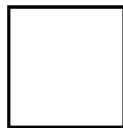


②

文章について述べているものとして、あてはまらないものを次のア～エの中から一つ選びなさい。

レベル9

- ア 筆者は「長い鼻を使うことでどのようなことができるのか」といった鼻の役目について事例をあげている。
- イ 筆者は「ゾウの鼻がどうして長くなったのか」その順じよを説明している。
- ウ はじめの段落に問いの文章を入れることで読み手の興味を高めている。
- エ はじめの段落に筆者の伝えたいことを述べることで、説得力をもたせている。



復習シート 第六学年 国語



組	番号	名前

【「言葉」を問う問題】

1 次の文の 線部 に対する主語を、書き抜きましょう。

レベル9

① 運転手が、アクセルをふむと、車は、矢のように走りだした。

② ねずみが、山の頂上にたどり着いたとき、きつねは、ふもとでぼうぜんと立ちつくしていた。

2 次の文中の（ ）に合う言葉を、から選んで書きましょう。

レベル5

① はげしい雨が続き、巢がこわれなにか心配だった。（ ）（ ）（ ）
巢立っていった。

② わたしがよく利用する乗り物は、二つある。一つは、バスだ。（ ）（ ）
は、電車である。もう一つ

または	しかし	つまり	そして	なぜなら
-----	-----	-----	-----	------

③ 次の文の、線部の意味と同じ意味で使われているものを、1～4の中から一つ選び ましょう。
レベル7

母の手をにぎる。

- 1 行く手をはばまれる。
- 2 ほかの手を考える。
- 3 手をたたいてわらう。
- 4 手が足りない。

④ 次の文の、線部の言葉がくわしくしている言葉を、ア～エの中から一つ選びましょう。
レベル7

①公園で、小さな子どもが元気に遊んでいる。

- ア
- イ
- ウ
- エ

②きれいな赤い花が、たくさん咲きました。

- ア
- イ
- ウ
- エ

⑤ 次の文の、線部を、□の中の……線部の敬語と同じ使い方の敬語に直しましょう。

レベル7

① わたしが明日、荷物を取りにうかがいます。

ました

近所の小林さんから、わたしはお土産をもらいました。

② 校長先生がお話しになります。

お客様が、職員室にいます。

ます

埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

復習シート 第六学年 国語



組	番号	名前

【「話すこと・聞くこと」を問う問題】

片岡^{かたおか}さんは、「どのようにしてニュース番組がつけられているのか」について、学級で発表することになりました。片岡さんの発表を聞いて、大森さんは感想を伝えました。次の【片岡さんの発表原こう】と【大森さんの感想】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【片岡さんの発表原こう】

みなさんは、どのようにしてニュース番組がつけられているのかを知っていますか。ニュース番組は、わたしたちの生活に欠かすことができません。そんなニュース番組がどのようにつけられているのかを発表します。

まず、ニュース番組づくりに必要な情報を集めます。そして、どのニュースを放送するかを決めたら、記者が取材に行きます。より正確な情報を得るために、多くの時間をかけて取材の準備を行います。次に、取材した情報やえい像をもとにニュースで読まれる原こうを作成します。放送時間に合わせて、さつえいしたえい像に文字や音声などを入れ、編集をしていきます。最後に、アナウンサーが原こうを読み、スタジオから生放送をします。

わたしは、放送局で働く人の仕事をもっとくわしく知りたいと思いい、「ニュース番組づくり体験」に参加しました。ここでは、プロンプターという役わりをたん当しました。

イ

アナウンサーが正確に原こうを読めるように、合図のタイミングに気をつけました。本番は、一回きりなのでとてもきん張りましたが、上手にできてよかったです。他にもカメラマンやオーディオミキサーなど様々な役わりがあつて、一つのニュースをつくるだけでも、こんなにも多くの人が協力し合っていることにおどろきました。

毎日、当たり前前に放送されているニュース番組が、多くの人の工夫や努力によってつくられていることがわかりました。これからは、放送局で働く人たちの工夫を考えながら、ニュース番組を見たいと思います。

【大森さんの感想】

ア



初めて聞いた言葉があつたので、説明があつた方がわかりやすいね。

① 【大森さんの感想】アには、片岡さんの発表の工夫について書かれています。最もふさわしいものを、次の1～4の中から一つ選びましょう。 **レベル7**

- 1 聞き手の興味をひくために、初めに自分の体験から話しているね。
- 2 聞き手にもいっしょに考えてもらうために、問いかけをくり返し使っているね。
- 3 聞き手に体験の様子がより伝わるように、実際の体験に感想を交えて話しているね。
- 4 聞き手にニュースの重要性が伝わるように、番組づくりの苦勞を話しているね。

② 片岡さんは、大森さんの感想を受けて、 **イ** に次の一文を加えることにしました。その意図として最もふさわしいものを、次の1～4の中から一つ選びましょう。 **レベル7**

プロンプターとは、アナウンサーにセリフや行動の合図を送る人のことを言います。

- 1 特に伝えたい内容をくり返し伝えることで、自分の考えを強調している。
- 2 具体例を示すことで、より身近なこととして考えてもらえるようにしている。
- 3 予想される質問に先に答えることで、スムーズに話が進められるようにしている。
- 4 せん門用語の説明を入れることで、正確に理解してもらえるようにしている。

